

就職先が決まった 高校3年生に



さん
就職先：製造業



さん
就職先：製造業



さん
就職先：製造業

さん
就職先：製造業



地元で働く 選択肢



「市内に働く場所がない」と思っていますか？

市内には世界的な技術を誇る企業、身の回りの生活に密着した企業、100年続く企業など、魅力あふれる企業がたくさんあります。高卒求人は、コロナ禍にあっても依然として「売り手市場」です。今回は、4月から市内の企業へ就職が決まった高校生へ、就職先を決めるにあたって悩んだことや、地元で就職することを決めた理由、これから就職先を考える後輩へのアドバイスなどを聞きました。

聞いてみた！

地元で就職を決めた理由は？

丹波篠山のゆったりとした雰囲気が好きで、地元で働きたいと考えて、地元就職を決めました。また、就職する会社が国内だけでなく海外とも取引があり、こんな会社が地元にあることを純粋にすごいなと思いました。

就職先を決めるときに相談した人は？

自分が何をしたいのかわからなくてすごく迷い、学校の先生や両親に相談しました。両親は好きなことをやったら良いと優しく励ましてくれました。一度は市外に出ようかな、というところを考えましたが、都会は人も多し慣れないこともあるかも、なにより一人でコソコソする仕事か自分には向いていないと思い、自分自身のことを見つめ直して考えました。

後輩へのメッセージ

まずは、自分自身がどんな性格やタイプなのか知ることが大切で、そこからどんな仕事か自分に合っているか考えるのが良いと思います。何が得意か知ること、それが仕事になったら長く続けられるとも思うし楽しめると思います。



さん
就職先：製造業



さん
就職先：製造業

就職先をどうやって決めましたか？

僕は、職場は毎日通う場所だからこそ、給料や休暇だけではなく、人間関係や雰囲気がよいところに就職したいと思っていました。そのような就職先がないか探していたときに、親戚から「職場の雰囲気が明るくて楽しく仕事できるよ」と教えてもらい、興味を持ちました。応募前見学などに参加したときには、職場の皆さんが明るく気さくで、ウェルカムな雰囲気を感ずることができました。そのような現場を実際に見ることができたのが、就職先を選ぶきっかけになりました。また、両親は好きな所で働いたら良いよ、頑張っておいでと言って背中を押してくれました。

後輩へのメッセージ

いろいろな企業の情報をしっかりと集めて、自分にはどのような仕事か合っているか考えてほしいです。僕のように、実際にそこで働いている方の話を聞いたり、現場を見たりしてみるのも大切だと思うので、就職フェアなどのイベントを活用するのも一つの方法だと思います。

就職先をどうやって決めましたか？

せっかく自然環境の良い丹波篠山に生まれたのだから、農業を仕事にしたいなと考え、高校に入学しました。しかし、授業で「農福連携」という言葉を知り、関心を持ちました。そこから深く掘り下げて調べ、その考えにすごく共感しました。もともと、おじいちゃんやおばあちゃんとお話することが好きで、中学生のときにはボランティアなどで介護施設などに行っていた経験もあり、農業と介護福祉を連携できる就職先はないかと探し始めたのがきっかけでした。4月から社会人ですが不安はありませんか？

もちろん不安はありますが、まずは仕事をしっかりと覚えていきたいです。福祉に関しては高校では学んでいないので、新たなスタートとなるワクワク感があります。また、就職して3年後には介護福祉士の資格試験も控えているので、現場で学びながら資格の勉強もしていきたいです。体を動かすのも好きだし、それを生かして自分の育った地域に貢献できるのはうれしいです。



さん
就職先：介護事業所

担当者のコメント

「自分自身のことを知る」「企業のことを調べる」が、就職先を決めるヒントになります。また、学校の先生や両親をはじめ、家族へ相談することで、自分の決断に背中を押してもらっているようでした。



市内高等学校の卒業者のうち、就職者は約120人。そのうち、市内企業に就職するのは約3割です。この割合が少しでも増えるよう、市では地元高等学校・地元企業と連携して、地元就職の促進に取り組んでいます。

創造都市課 ☎552-5106



新規学卒者就職奨励金
高等学校や大学などを卒業してから1年以内に市内企業へ正規雇用として就職した市内在住の新規学卒者の方を対象とした最大10万円の奨励金制度

企業紹介ガイドブック
求人募集する市内企業の事業内容と魅力を紹介した冊子



丹波篠山市しごと情報サイト (LINE友達登録)
LINEで友達登録をすることで、定期的に丹波篠山市の就職・企業情報をお届けします

